

J A

生産額3500億円、2度目の達成へ

2021年までの十勝農業の指針として定められているのが、十勝農業ビジョン2021だ。21年は目標に掲げる「3500億円」に再び到達するため、取り組み1年となる。

農業ビジョンは管内農協でつくる「JAネットワーク十勝」と十勝農協連が17年に策定。3500億円の生産額目標は管内JAの作付面積や家畜頭数の増減の見込み、組合員アンケートの結果などを基に作物ごとの生産額の目標を積み上げて設定された。管内JA取扱高は15年に3233億円、3000億円を突破。17年に3388億円、胆振東部地

震が発生した18年も3320億円を記録。19年は3549億円、目標の3500億円を2年前倒しで達成した。

ビジョンの中身では、耕種(畑作)を1551億6500万円、酪農畜産を1998億6000万円に設定。20年の取扱高をみると、生産が増えている畜産は2148億円と目標をクリア。一方の耕種は1308億円(19年も1401億円)となっており、目標到達には畑作の伸びが欠かせない。関係者は今後の取扱高4000億円も視野に入れている。

十勝農業ビジョンの農業生産額目標

種 類		2021年 目標(万円)
耕種	小麦	456億4200
	豆類	264億1800
	ビート	300億6700
	ジャガイモ	265億7600
	野菜類	261億6900
	その他	2億9300
計		1551億6500
酪農畜産	生乳	1094億2500
	乳用牛	183億7200
	肉用牛	686億6000
	その他畜種・牧草	34億0300
計		1998億6000
合 計		3550億2500



畑から次々と掘り出されたジャガイモ(昨年8月、帯広市)

微生物資材

ネフェール®

特許5318433号

**アゾスピリラム菌効果で
根張りアップ**

**てんさい用
たまねぎ用**

規 格

- 10アール用: 40g入
- 1ヘクタール用: 400g入

●使用方法等は十勝農協連ホームページをご覧ください

十勝農業協同組合連合会 農産化学研究所

〒080-2464 北海道帯広市西24条北1丁目
TEL.(0155)37-4325

<http://www.nokyoren.or.jp>